

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん さっぽろこうきょうがくだん 公益財団法人 札幌交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 広瀬兼三		
制作団体所在地	〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番15号(札幌コンサートホール内)		
電話番号	011-520-1771	FAX番号	011-520-1772
ふりがな 公演団体名	さっぽろこうきょうがくだん 札幌交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 広瀬兼三		
公演団体所在地	〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番15号(札幌コンサートホール内)		
制作団体 設立年月	昭和36年 7月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	理事長 副理事長 田中良治、藤田久雄 専務理事 鳥居和比徒 他理事16名/監事2名/評議員19名		首席指揮者 マティアス・バーメルト 入団条件:一般公募のオーディションを実施。楽団員過半数の賛成票を得た者について選考委員会で協議、理事会決定。 事務局長:多賀登、事務局員18名(ステージスタッフ含む)
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	事業部 種池純子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	総務営業部長 庄司寿子

制作団体沿革	<p>1961年7月に札幌市民交響楽団として発足。翌年3月には財団法人札幌交響楽団となり、2009年10月に公益財団法人へ移行。北海道唯一のプロオーケストラとして「札幌」の愛称で親しまれる。2021年に創立60周年を迎え、より多くの道民に愛されるべく意欲的な活動を続けている。</p> <p>現在の指揮者体制は、首席指揮者 マティアス・バーメルト、名誉音楽監督 尾高忠明、友情客演指揮者 広上淳一、指揮者 松本宗利音を擁している。</p>				
学校等における公演実績	<p>札幌市内全小学6年生を対象とした音楽鑑賞教室「Kitaraファーストコンサート」(札幌市主催/年間11公演) ※平成16年度より継続実施、年間約20,000名が参加</p> <p>その他、北海道内各地での小中高生を対象とした音楽鑑賞教室、楽器講習会、ワークショップ等を毎年多数実施しています。</p>				
特別支援学校における公演実績	<p>北海道内の特別支援学校で、毎年6校でのアンサンブルコンサートを実施しています。公演実施の際は、各学校からの要望や児童生徒の様子を詳細に確認し、開催校の状況に最も適し、児童生徒それぞれが楽しめるように、楽器編成や演奏曲目を検討することはもちろん、出演する楽団員が趣向を凝らした構成や内容で実施しています。</p>				
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	無		
申請する演目のDVDまたはWEB公開資料		無			
※公開資料有の場合URL					
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:			
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有		
		※公開資料有の場合URL	DVDを提出します。		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:		
		PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 札幌交響楽団】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生		
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)				
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)				
企画名	オーケストラと遊ぼう～100倍楽しいクラシック～					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>♪ビゼー/歌劇「カルメン」より「闘牛士」</li> <li>《楽器紹介コーナー～①弦楽器》</li> <li>♪モーツァルト/セレナード第13番ト長調K.525 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章</li> <li>《楽器紹介コーナー～②管・打楽器&amp;ハープ》</li> <li>♪チャイコフスキー/バレエ「白鳥の湖」より「情景」「チャルダッシュ」</li> <li>《楽器体験コーナー:「カルメン」闘牛士より》</li> <li>《指揮者体験コーナー:ハンガリー舞曲第5番より》</li> <li>♪ブラームス/ハンガリー舞曲第5番</li> <li>♪アンダーソン/トランペット吹きの日</li> <li>《みんなで歌おう～訪問校校歌》</li> <li>♪エルガー/行進曲「威風堂々」第1番</li> </ul> <p>公演時間(約75分)</p>		<p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>♪コープランド/市民のためのファンファーレ</li> <li>♪アンダーソン/舞踏会の美女</li> <li>《楽器紹介コーナー～①弦楽器》</li> <li>♪モーツァルト/セレナード第13番ト長調K.525 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章</li> <li>《楽器紹介コーナー～②管・打楽器&amp;ハープ》</li> <li>♪チャイコフスキー/バレエ「白鳥の湖」"情景"「チャルダッシュ」</li> <li>《指揮者体験コーナー:ハンガリー舞曲第5番より》</li> <li>♪ブラームス/ハンガリー舞曲第5番</li> <li>♪ビゼー/歌劇「カルメン」より「闘牛士」</li> <li>《みんなで歌おう～訪問校校歌》</li> <li>♪シベリウス/交響詩「フィンランディア」op.26</li> </ul> <p>公演時間(約75分)</p>			
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得予定	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾状況
演目概要	*別添あり					
演目選択理由	<p>*音楽の鑑賞教材として扱われる楽曲を中心に、みなさんがどこかで聴いたことのある素敵なメロディーをラインナップしました。どの曲も非常に基本的なクラシックのレパートリーであり、様々な時代や地域の音楽様式を感じられる名曲ばかりです。普段からクラシック音楽に親しんでいる方はもちろん、初めてクラシックのコンサートを聴く方にも楽しんで頂けるように、バラエティーに富んだ内容で、様々な感情に訴えかけられるようなプログラムを目指しています。</p> <p>*小学生には体験コーナーを増やし、また演奏時間の短い楽しい曲を多く、中学生には聴きごたえのある楽曲を取り入れ、最後まで集中して参加できるように、プログラムを対象によって分けています。</p>					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>【楽器体験コーナー】 児童の代表者に、大太鼓とシンバル奏者としてオーケストラ演奏に参加して頂きます。楽団の奏者が横に付いて指導しますので、どなたでも楽しく参加できます。</p> <p>【指揮者体験コーナー】 オーケストラ演奏で欠くことのできない重要な役割「指揮者」に挑戦して頂きます。数十名の奏者に意図が伝わるように指揮をすることの難しさ、指揮者によってオーケストラの演奏が変化することを会場の皆さんで感じて頂けます。</p> <p>【みんなで歌おう】 訪問校の校歌をフルオーケストラ伴奏にアレンジして、児童・生徒たちの合唱と共演します。</p>					
出演者	<p>指揮とお話: 円光寺雅彦【2022年6月5日～6月10日、9月25日～29日、2023年1月22日～1月25日】 横山奏【2022年11月29日～12月3日】</p> <p>管弦楽: 札幌交響楽団(2管10型)</p>					
公演出演予定者数(1公演あたり)	<p>出演者: 59 名</p> <p>スタッフ: 9 名</p> <p>合計: 68 名</p>		<p>機材等 運搬方法</p>		<p>積載量: 4t、2 t</p> <p>車長: 最大9.47 m</p> <p>台数: 2 台</p>	

<p>実施に当たっての 会場条件</p>	<p>実施条件等確認書①をご確認ください。</p>					
<p>会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安</p>	<p>前日仕込み</p>	<p>無</p>	<p>会場設営の所要時間</p>	<p>2 時間程度</p>		
	<p>到着</p>	<p>仕込み</p>	<p>本公演</p>	<p>内休憩</p>	<p>撤去</p>	<p>退出</p>
	<p>8時半</p>	<p>9時～11時</p>	<p>14時～15時半</p>	<p>なし</p>	<p>16時～17時</p>	<p>17時半</p>
	<p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>					
<p>児童・生徒の 参加可能人数</p>	<p>ワークショップ</p>	<p>実施校のご都合に合わせて対応いたします。</p>				
	<p>本公演</p>	<p>実施校のご都合に合わせて対応いたします。</p>				
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>実施形態:体育館や多目的スペースなど、広い会場で実施いたします。可能であれば演奏者はステージ上ではなく、児童生徒と同じフロアで、参加児童生徒と近い距離で演奏やお話しをします。 内容:アンサンブル演奏や出演者各自のソロ演奏鑑賞、色々な楽器の歴史とその構造やオーケストラでの役割などのレクチャーを通して、オーケストラやクラシック音楽に親しんでもらいます。また、リズム体験等を通して、音楽を構成する要素について学びます。</p>					
<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>*各楽器の特性や音色の違いを肌で感じられるように、なるべく近くで演奏の鑑賞をしてもらいたいと考えます。また児童生徒と同じ目線でお話をする事で、演奏者個人に親近感を持っていただき、そこから演奏者の技術やクラシック音楽への興味につなげたいと考えます。 *アンサンブル演奏やオーケストラの活動についてのお話を通して、自己表現とコミュニケーションの重要性を伝えることを目的としています。</p>					
<p>特別支援学校での 実施における工夫点</p>	<p>基本的なプログラムには変更はありません。児童、生徒の障がいの程度や状態を詳しくお聞きして、注意すべき点やご要望について、普通校での実施の際以上に入念に確認し準備いたします。また、お話や進行の方法で柔軟に対処できるよう、臨機応変に工夫しています。</p>					
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>					

小学校

中学校

オープニング曲は、華やかな楽曲で。  
これから始まるコンサートへの期待を高め、ステージに注目を集めます。

Opening  
ビゼー／歌劇「カルメン」より“闘牛士”

Opening  
コーブランド／市民のためのファンファーレ  
アンダーソン／舞踏会の美女

オーケストラを構成する楽器をそれぞれご紹介していきます。まずは4種類の弦楽器から。ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの見た目や音色の違いを知って頂いてから、それらが一体となったときの音の重なりや役割がよくわかるように、弦楽合奏曲を聴いていただきます。

続いて、管楽器と打楽器、ハープです。個性豊かな音色と仕組みを持つ木管楽器、唇を震わせて音を出す金管楽器、たくさんの種類がある打楽器について、その魅力を発揮できるメロディーと演出でのパフォーマンスをお楽しみ頂きます。最後に、いつも子どもたちに大人気のハープをご紹介し、「白鳥の湖」で各楽器のおさらいです。



楽器紹介コーナー①弦楽器

モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章

楽器紹介コーナー②管・打楽器&ハープ

チャイコフスキー／バレエ「白鳥の湖」より“情景”“チャルダッシュ”

演目概要

☆楽器体験コーナー

児童の代表者に、大太鼓とシンバル奏者として、「カルメン」「闘牛士」の演奏でオーケストラと共演していただきます。



☆指揮者体験コーナー～ブラームス／ハンガリー舞曲第5番

オーケストラの演奏で最も重要な存在である「指揮者」に挑戦して頂きます。お馴染みの「ハンガリー舞曲」を使って、児童・生徒の代表者に実際にオーケストラの指揮をしていただきます。体験の後、全曲を聴いていただきます。

アンダーソン／トランペット吹きの子守唄

ビゼー／歌劇「カルメン」より“間奏曲”  
“闘牛士”

☆みんなで歌おう～訪問校校歌

訪問校の校歌をフルオーケストラ伴奏に編曲、児童・生徒の合唱と共演します。いつも歌っている校歌が、いつもよりずっと力強く、会場いっぱいに響くことでしょう。

楽しいコンサートのフィナーレは、祖国への愛にあふれた美しく力強いメロディーをお贈りします。

エルガー／行進曲「威風堂々」第1番

シベリウス／交響詩「フィンランディア」

コンサートマスター	田島 高宏*	*は特別契約者				
1stヴァイオリン	飯村 真理	フルート	川口 晃			
	赤間 さゆら		福島 さゆり			
	井上 澄子					
	岡部 亜希子					
	河邊 俊和		オーボエ	関 美矢子		
	高木 優樹			宮城 完爾		
	竹中 遥加					
	ティバスクアーレ・ヴァンチエンツォ					
	橋本 幸子			クラリネット	三瓶 佳紀	
	三原 豊彦				白子 正樹	
2ndヴァイオリン	桐原 宗生*	ファゴット		坂口 聡		
	小林美和子			村上 敦		
	熊谷 勇大			夏山 朋子		
	佐藤 郁子					
	多賀 万純		ホルン	山田 圭祐		
	鶴野 紘之			土谷 瞳		
	土井 奏			岩佐 朋彦		
	富田麻衣子			島方 晴康		
	中村菜見子			折笠 和樹		
	福井 岳雄					
	山下 暁子					
				トランペット	福田 善亮	
	廣狩 亮*				鶴田 麻記	
青木 晃一	小林 昌平					
荒木 聖子	佐藤 誠					
鈴木 勇人	トロンボーン	山下 友輔				
仁木 彩子		中野耕太郎				
橋本純一郎		田中 徹				
樫本 朱音		バス・トロンボーン	澤山 雄介			
水戸 英典						
物部 憲一						
			テューバ		玉木 亮一	
					ティンパニ、打楽器	入川 奨
						大家 和樹
				大垣内英伸		
				細江 真弓		
				ハープ		エキストラ奏者
コントラバス	吉田 聖也					
	飯田 啓典					
	稲橋 賢二					
	大澤 敬					
	斎藤 正樹					
	下川 朗					

(2021/8/10現在)

※上記は在籍する楽団員のリストです。この中から出番を調整して出演します。

# 札幌交響楽団

## 文化芸術による子供育成総合事業



令和4年度 文化芸術による子供育成総合事業<巡回公演>  
札幌交響楽団 演奏会

指揮とお話: 円光寺雅彦、横山奏

- ♪ビゼー／「カルメン」組曲より
- ♪モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章
- ♪ブラームス／ハンガリー舞曲第5番
- ♪チャイコフスキー／バレエ「白鳥の湖」より
- ♪エルガー／行進曲「威風堂々」第1番
- ♪みんなで歌おう！～訪問校校歌
- ♪楽器紹介や指揮者体験コーナー ほか

# 未来を担う子供たちと 音楽の素晴らしさを共有したい

♪札幌交響楽団は、1年間にオーケストラ演奏会を約120公演開催しているほか、アンサンブル・楽器講習会などの教育・地域活動を約50公演実施しています。

♪オーケストラが目の前で奏でる音楽は、CDなどの再生音楽とは違い、つねにその場で一度限りに生まれるものです。さらには、電氣的に増幅されることもなく、演奏はコンピューターとも無縁です。演奏者と聴衆が共有する空気を、楽員と楽器が直接ふるわせるという、数百年変わらない様式の音楽を生み出すのがオーケストラです。

♪わたしたちは、ひとりでも多くみなさまと楽しい時間を過ごせるように、音楽の素晴らしさをお届けいたします。

～この演奏会があなたの永遠の宝物になるように～



【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A3	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	札幌交響楽団				制作団体名	公益財団法人 札幌交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	4室	条件	指揮者・コンサートマスター各1室、男性約40名、女性約20名の着替え、食事休憩が可能であること。				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4トラック	2台	大型バス	2台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			学校周辺の道路状況により4トラックの進入が困難であれば、2トラックでピストン対応が可能。				/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tロングトラック 長さ9.47m: 横幅2.37m: 高さ3.39m				可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				可	
	搬入経路の最低条件			通路、出入りに余裕があること。屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由			慎重な取り扱いが必要な楽器の搬入であるため。				/	
	設置階の制限 *			問わない				可	
	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m		可	
WSについて	参加可能人数	特に制限はありません。学校の都合に合わせて実施いたします。					可		
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *				可		
	所要時間の目安 単位:分	約60分～80分程度					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				/	
	鑑賞可能人数			鑑賞スペースに問題が無ければ、人数に制限はありません。				可	
	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	16m	奥行	フロア9m ステージ3m	高さ	指定なし	不可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *			指定なし				可
		緞帳 *		不要		バトン *		不要	
	遮光(暗幕等)の要否 *		要		理由		直射日光が当たる場合は必要		可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)		指定位置へのピアノの移動 *		不要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		—
			ピアノの事前調律 *		不要				—
	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可
	公演に必要な電源容量		不要		※主幹電源の必要容量				—
その他特記事項								応相談	
楽譜が読める程度の照明								不可	
トーク用ワイヤレスマイク、演奏者用にパイプ椅子約100脚をご用意下さい。								不可	
搬入口は段差が無く、ステージに近い場所が助かります。								可	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

